

年度評価シート

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水ひびきワーク	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団
1 履行状況	
<p>(1) 事業の円滑な実施 業務仕様書及び事業計画書に従っておおむね適切に履行されている。</p> <p>① 施設運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に行われた。 ・ 利用者の自立した日常生活または社会生活の実現を目的とした創作的活動等の事業実施のほか、地域交流事業を積極的に実施し、計画的な施設運営に努めた。 ・ 利用時間の延長を実施し、個別支援計画に基づいた支援等を行った。 <p>② 利用者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産活動について、受注先である企業との連絡を密にして、安定した作業量の確保に努めた。 ・ 希望する利用者に対し、福祉バスでの送迎を実施した。 <p>③ 健康診断等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年1度の結核診断（16人中14人）及び健康診断（16人中13人）を実施した。 ・ 年に12回の体重測定及び血圧測定を実施し、利用者の健康管理に努めた。 ・ 希望者へのインフルエンザ予防接種の実施など、感染症予防を図った。 <p>④ 危機管理・防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マニュアルに則り、年3回の総合防災訓練及び年9回の事業所単位での訓練を実施し、利用者の安全確保に努めた。 ・ 施設内で発生した事故やヒヤリハット事例をまとめ、今後の対応や再発防止策を適切に検討・実施した。 ・ 安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保した。 <p>(2) 適正な人員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各種労働関係法令を遵守した雇用が確保されている。 ② 適切な資格を有した人員配置の元、計画通りに実施された。 ③ 職員に各種研修を受講させ、職員の能力及びサービスの向上に努めた。 <p>(3) 施設の適切な保守・管理・点検・清掃等</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 指定管理者のほか、定められた手順に則り委託された専門的な技術を要した第三者による保守・管理等の業務が適切に実施された。 ② 各種定期点検を実施し、不具合等が確認された場合、速やかに修繕等の措置が取られた。 ③ LED照明を導入するなど、省エネルギーに努めた。 <p>(4) 会計・庶務事務等</p>	

① 会計事務

会計事務は、法令及び指定管理者が定める会計規則に則り、適切に処理された。

②各種庶務事務

庶務事務は、法令及び指定管理者が定める手順に則り、適切に処理された。

(5) 指定管理者の創意工夫

- ① 各種ボランティアの受け入れや、利用者が求める講座の開催など、指定管理者が長年にわたり培ってきた人脈や手法が十分に生かされた施設運営がなされた。
- ② 創作的活動で使用するものは、購入して対応するのではなく、現在あるものなどを工夫して活用することで対応した。
- ③ 選択活動や外出活動（バスハイク（工場見学）や県立地震防災センターの見学等）を実施し、施設内にとどまらない、幅広い活動を行った。

(6) 施設固有の評価項目

- ① 地域交流事業への参加のほか、地域と利用者、また利用者同士の交流を図る等、開かれた施設運営に努めた。
- ② 利用者及び保護者との個別面談や三者による面談会を実施し、利用者サービスの向上を図った。
- ③ 学校からの実習生について、昨年度から大幅に増やし、27人受け入れており、公の施設に求められる福祉人材の育成についても、適切に役割を果たしている。
- ④ 虐待防止に向けた取組みとして、職員によるセルフチェックなどを導入し、各職員の支援内容についての振り返りを実施した。
- ⑤ 施設利用者については、下記のとおり

○利用状況（契約者数：16名）

開所日数	利用延人数
268日	2,958人

○収入状況

年度	平成30年度	平成29年度	増減
収入額	729,425円	939,426円	△210,001円

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

利用者からの苦情及び要望については、随時受付・対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

当該施設は、障がい者を対象とした施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

利用者を対象としたサービス評価アンケートの内、満足度が高いと肯定的な回答をした割合は80%をやや下回る。概ね良好であるといえるが、施設内の清掃等の項目で低い評価を得ているため、改善を要する。

また、意見要望についても、適宜対応を行っているといえる。

4 指定管理者の経理状況の評価

おおむね予算どおりに執行されており、健全な財務運営がなされている。

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており

良好である。活動に使用する物品や電気代などの経費削減に努めた。また、昨年引き続き、法人全体として照明器具のLED化やコピー使用簿を導入するなど、経費削減に対する取り組みが行われているほか、電力自由化に伴い契約先を変更し、電気料金の削減に成功した。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

事業はおおむね計画のとおり実施されており、良好な結果であった。
施設の保守・点検等、必要な維持管理が適宜なされている。
職員研修も多数実施されている。
財務運営についても、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。
利用者満足度についても、概ね良好な結果が得られている。
利用者の障害特性に応じた作業内容の提供や個別活動に取り組むことを通じて、社会生活でのルールを身に付け、生活意欲の向上へつなげるよう支援がなされている。
今後も利用者の意見等を随時取り入れながら、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。